

持続可能な原材料・資源の調達を推進しています

グリーン調達

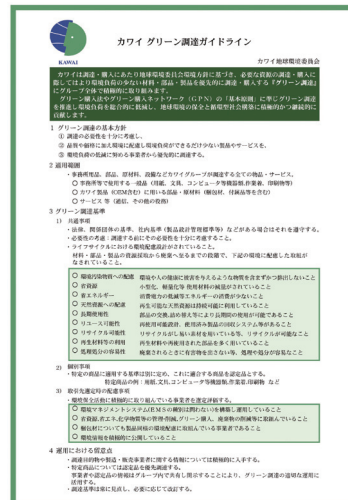
カワイグループでは必要な資源の調達・購入に際して、カワイ地球環境委員会の定める「環境方針」に基づき、より環境負荷の少ない材料・部品・製品を優先的に調達・購入する『グリーン調達』にグループ全体で積極的に取り組んでいます。

グリーン購入法やグリーン購入ネットワーク（GPN）の基本原則に準じたグリーン調達を推進し、環境負荷を総合的に低減し、生物多様性の保全や循環型社会構築に積極的かつ継続的に貢献するよう活動しています。

次のようなライフサイクルにおける環境への配慮に関する事項を調達基準として考慮しています。

グリーン調達に関しては、このほかに調達基本方針や適用範囲、調達基準ガイドライン等を定めています。また、このガイドラインに基づいて文具類等の調達ガイドラインも別に策定しています。

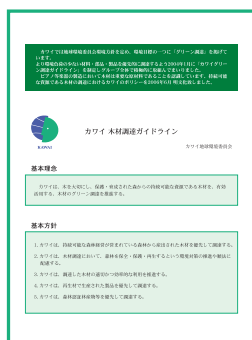
- ・ 環境汚染物質への配慮 / 省資源 / 省エネルギー
- ・ リサイクル可能性 / 再生材料等の利用
- ・ 天然資源への配慮 / 長期使用性 / リユース可能性
- ・ 処理処分の容易性



またサプライヤー選定時の配慮事項も次のように定め、購買部門よりお取引先に対し対応をお願いしています。

- ・ 環境マネジメントシステムを構築し運用していること
- ・ 梱包材についても環境に配慮していること
- ・ 省資源、省エネ、化学物質管理、グリーン購入等への取組がなされていること
- ・ 環境情報を積極的に公開していること

廃棄物削減の取り組み



スプリース（マツ科トウヒ属）の断面
ピアノ響板に使用、樹齢250～260年

ピアノの心臓部ともいわれる響板には厳選されたアラスカのスプリースが使われます。樹齢150～400年、高さが60mにも達する針葉樹の大木です。ピアノの響板には地上6～20mの部分で木目がまっすぐかつ「ふし」のない部分しか使えません。

高品質、貴重な木材を多く使用する楽器メーカーとして、木材を生み出す森林の保全、保護、育成は特に重要と考え生物多様性の保全に配慮して木材のグリーン調達に取り組んでいます。

木材調達ガイドライン（2006年6月開示）

2006年に持続可能な資源である木材の調達におけるカワイのポリシーを明文化しました。

基本理念

カワイは、木を大切に、保護・育成された森からの持続可能な資源である木材を、有効活用する、木材のグリーン調達を推進する。

基本方針

1. カワイは、持続可能な森林経営が営まれている森林から産出された木材を優先して調達する。
2. カワイは、木材調達において、森林を保全・保護・再生するという環境対策の推進や順法に配慮する。
3. カワイは、調達した木材の適切かつ効率的な利用を推進する。
4. カワイは、再生材で生産された製品を優先して調達する。
5. カワイは、森林認証林産物を優先して調達する。